

## ラン科キンラン属

キンラン



ギンラン



ササバギンラン



高木になって弱った樹木の間伐や下刈りをし、森の中を明るくしたことでキンランが増えてきました。神奈川県レッドデータブックで、希少な植物として絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

ラン科の植物は、ラン型菌根菌がないと発芽、生育できません。菌根とは植物の根と菌類が作る共生体のことです。ランの種子は非常に小さく胚乳がないので、養分がありません。そのため、自力で発芽できず、種子に菌根菌が入る必要があります。キンランなど緑色の葉を持つランは、自分で光合成もできますが、それだけでは不十分で、樹木が光合成で得た養分を、樹木と共有する菌根菌を経由して分けてもらわないと生育できません（部分的菌従属栄養植物）。

キンラン、ギンラン、ササバギンランは森の樹木と菌根菌のおかげで花を咲かせているのです。持ち帰って庭植え、鉢植えにすることは、生け簀の中の水の様な状態にすることなのです。毎年たくさんの株が持ち去られています。持って帰っても枯れてしまいます。どうぞ、森の中で、花を楽しんでくださいね。

## 5月に見られる花

緑が日増しに濃くなってきています。ホウチャクソウ・フタリシズカ・ヘビイチゴ・イチヤクソウ・サイハイラン・オドリコソウ・エビネ・ミヤマナルコユリ・ミズキ・クマノミズキ・イヌザクラ

